
改定項目の確認と設定

(H30年4月実施)

総合支援 居宅・重度訪問・同行援護・行動援護・児童発達・放課後デイ

介護保険

<バージョンアップから算定までの流れ>

- {

(1) 請求システムのバージョンアップ

(2) 実績の入力 ※すでに入力済の場合は省略

(3) 改定項目の確認と設定(当文書を参照)

(4) 請求書作成メニューで算定

}

目次

■ 総合支援

- 1. 全サービス共通.....1
- 2. 訪問系のサービス共通 (居宅・重度訪問・同行援護・行動援護)2
- 3. 児童発達支援・放課後デイサービス.....8
- 4. 短期入所 施設区分
- 5. 就労B/就労移行

- 介護保険..... 14

■ 総合支援法

1. 全サービス共通

<変更箇所> 地域区分

こちらは、変更のあった市町村につきましては自動で変更されるようになっております。

「基本事項登録」画面にて、ご確認のみお願い致します。



「マスター保守」→「基本事項登録」

※ 下記のとおり表示されない場合は、弊社までご連絡下さい。

- ・旧地域区分 … 「0」が表示されます。
- ・新地域区分 … 現行のままの数字が表示されます。
- ・旧児童地域区分（新設）… 平成30年3月以前の障害児地域区分が表示されます。
- ・新児童地域区分 … 平成30年4月以降の障害児地域区分が表示されます。

PSB介護		30年04月		基本事項登録	
所在市町村 271288 大阪市中央区		旧地域区分 0	新地域区分 2	旧児童地域区分 2	新児童地域区分 2
事業所名 PSB介護		介護職員 1~5 特別6			
電話番号 000-111-2222 FAX番号 000-111-3333		処遇改善加算対象			
指定区分 1 (1=指定, 2=基準該当 I, 3=基準該当 II, 4=共生型)		居室介護 1			
給付率 90 A型減免実施 1 (1=無, 2=有) 払込区分 1 (1=私立, 2=公立)		重度訪問介護 1			
特定事業所加算 居室介護 0 行動援護 0 計画相談 0		行動援護 1			
特別地域加算 0 重度訪問介護 0 同行援護 0 障害児相談 0		同行援護 1			
ヘルパー時間計算 (支援費計算と同じは"0", その他は分数)		療養介護 1			
最低時間 0分 利用者負担金減免先 (預金種別: 1=普通, 2=当座)		生活介護 1			
最低時間 0分未満切捨て 銀行名 支店名		短期入所 交付率 0.000 1			
端数処理 0分以上切上げ 口座番号 種別 口座名義		共同生活介護 1			
端数時間 0分 利用者負担金引落先 委託者名		共同生活援助 1			
端数時間 0分未満切捨て 銀行コード 銀行名(加) 委託者名		就労移行支援 1			
端数処理 0分以上切上げ 支店コード 支店名(加)		就労継続支援A 1			
ヘルパー賃金区分 1 口座番号 種別 口座名義		就労継続支援B 1			
ヘルパー賃金締日 99		児童発達支援 1			
代理受領文章		放課後デイ 1			
請求書文字 上記金額、請求いたします。		保育所等訪問支援 1			
領収書文字 上記金額、正に領収いたしました。		機能訓練 生活訓練 1			
上限管理票形式 0 (0=省略無, 1=省略有) 利用者負担順 99/99/99/99/99/99/99/99/99/99		身体介護			
登録		取消		処理月 終了	

2. 訪問系のサービス共通

(居宅・重度訪問・同行援護・行動援護)

＜居宅介護サービス＞

背景色が薄い緑の項目が、今回追加・変更された箇所になります。

詳細は、次頁にてご案内致します。

① 重度訪問介護研修者による場合(減算)

👉 「ヘルパー登録」画面より設定

② 初任者研修課程修了者が作成した介護計画に基づき提供する場合(減算)

👉 「利用者登録」画面より設定

基本部分		注 基礎研修 課程修了 者等により 行われる 場合	注 重度訪問介護 研修修了者 による場合	注 2人の居宅 介護従業者 による場合	注 夜間もしくは 早朝の場合 又は深夜の 場合	注 初任者研修 課程修了者 が作成した居 宅介護計画 に基づき提供 する場合	注 事業所と同一 建物の利用者 又はこれ以外 の同一建物の 利用者20人以 上にサービス を行う場合	注 特定事業所 加算
イ 居宅におけ る身体介護	(1) 30分未満	(248単位)	1時間未満 (184単位) 1時間以上 1時間30分 未満 (274単位) 1時間30分以上 2時間未満 (365単位)	×70/100				
	(2) 30分以上1時間未満	(392単位)						
	(3) 1時間以上1時間30分未満	(570単位)						
	(4) 1時間30分以上2時間未満	(651単位)						
	(5) 2時間以上2時間30分未満	(732単位)						
	(6) 2時間30分以上3時間未満	(813単位)						
	(7) 3時間以上	(894単位に30分を増すごとに+81単位)						
ロ 通院等介助 (身体介護を 伴う場合)	(1) 30分未満	(248単位)	2時間以上 2時間30分未満 (456単位) 2時間30分以上 3時間未満 (548単位) ※3時間以上 (632単位に30 分を増すごとに +84単位)	×200/100	夜間もしくは 早朝の場合 +25/100 深夜の場合 +50/100	×90/100	事業所と同一 建物の利用者 又はこれ以外 の同一建物の 利用者20人以 上にサービス を行う場合 ×90/100	特定事業所 加算(Ⅰ) +20/100 特定事業所 加算(Ⅱ) +10/100 特定事業所 加算(Ⅲ) +10/100 特定事業所 加算(Ⅳ) +5/100
	(2) 30分以上1時間未満	(392単位)						
	(3) 1時間以上1時間30分未満	(570単位)						
	(4) 1時間30分以上2時間未満	(651単位)						
	(5) 2時間以上2時間30分未満	(732単位)						
	(6) 2時間30分以上3時間未満	(813単位)						
	(7) 3時間以上	(894単位に30分を増すごとに+81単位)						
ハ 家事援助	(1) 30分未満	(102単位)					事業所と同一 建物の利用者 50人以上に サービスを行う 場合 ×85/100	
	(2) 30分以上45分未満	(148単位)						
	(3) 45分以上1時間未満	(191単位)						
	(4) 1時間以上1時間15分未満	(231単位)						

③ 事業所と同一建物の利用者又はこれ以外の同一建物の利用者20人以上にサービスを行う場合(減算)

👉 「利用者登録」画面より設定

① 重度訪問介護研修者による場合（減算）

「居宅介護支援費請求」メニュー→「マスター保守」→「ヘルパー登録」を開きます。

PSB介護		30年04月		ヘルパー登録									
コード	ヘルパー名		重慶研修修了 資格番号	資格		電話番号		FAX番号		携帯番号		税区分 甲=0 乙=1	賃金区分
	フリガナ			資格番号	性別	生年月日	メールアドレス		賃金単価率				
00001	近畿A夫	近キ エーオ	1	00		1男	0-000000				1.000	0甲	1
00002	大阪B子	オサカ ヒーコ	0	00		2女	0-000000				1.000	0甲	1
							-						

①「重度研修終了」…「1」を入力し、登録します。

- ・2級ヘルパー以上の資格をお持ちの人には、設定しないで下さい。（減算の対象になります）
- ・「1」の入力のある人がサービス提供をすると、そのサービス内容または提供時間に応じて給付単位数が減算されます。
- ※ 減算の内容については、算定構造表をご参照下さい。

② 初任者研修課程修了者が作成した介護計画に基づき提供する場合（減算）

③ 事業所と同一建物の利用者又はこれ以外の同一建物の利用者20人以上にサービスを行う場合（減算）

「居宅介護支援費請求」メニュー→「マスター保守」→「利用者登録」を開きます

PSB介護		30年04月		利 用 者 登 録										
コード	受 給 者 名		児 童 氏 名		受給者証番号 0000000123 地域生活支援利用者番号 0000000123 同一世帯 国 利用者 地域 特別地域加算									
	フリガナ		フリガナ		障害区分 3 障害程度区分 断 0旧 0変更日 000000 性別 1 (男=1,女=2) (1=対象者)									
	請求先		請求先		001 大阪府中央区 上服管理事業所 所 共同居住番号 00									
	児童請求先		児童請求先		001 大阪府中央区 相談支援事業所 所 特別給付対象 0									
	地域生活請求先		地域生活請求先		001 大阪府中央区 日中活動事業所 所 共同生活 0									
	A型減免対象者		A型減免対象者		1 (1=非対象,2=対象) 生活介護経過処 0 (1=対象者) 家賃 0									
	重度者区分		重度者区分		07 (3=短期Ⅲ,4=短期Ⅳ,7~9=重度者等) 同一建物・敷地 1 (同一建物・敷地=1)									
	就労移行・生活訓練精神退院加算		就労移行・生活訓練精神退院加算		0終了日 000000 障害作成者 0 (初任者研修修了者=1)									
	地域相談支援対象		地域相談支援対象		0 (0=非対象者,1=地域相談支援対象) 多子減免対象 第0子									
	地域生活支援 上限事業所		地域生活支援 上限事業所		障害区分 10.0 自治体助成 0									
負担上限額		負担上限額		自治体助成 0										
変更日		変更日		日 開始額 上限額 自治体助成 0										
000000		0.0000		00000 0 0 0 (1=有)										

②「計画作成者」…「1」を入力し、登録します。

③「同一建物・敷地」…「1」を入力し、登録します。

＜重度訪問介護サービス＞

② 90日以上利用減算（減算）

(※病院等に入院又は入所中の方にサービス提供をした場合)

 「居宅介護サービス提供（利用者別）」画面より設定

① 2人の重度訪問介護従事者による場合
(減算)

👉「居宅介護サービス提供（利用者別）」
画面より設定

① 2人の重度訪問介護従事者による場合 (減算)

「居宅介護サービス提供（利用者別）」
画面より設定

者に提供 した場合	(7) 3時間30分以上4時間未満 (730単位)
	(8) 4時間以上8時間未満 (815単位に30分を増すごとに+85単位)
	(9) 8時間以上12時間未満 (1,495単位に30分を増すごとに+85単位)
	(10) 12時間以上16時間未満 (2,170単位に30分を増すごとに+80単位)
	(11) 16時間以上20時間未満 (2,816単位に30分を増すごとに+86単位)
	(12) 20時間以上24時間未満 (3,498単位に30分を増すごとに+80単位)
	(1) 1時間未満 (184単位)
	(2) 1時間以上1時間30分未満 (274単位)
	(3) 1時間30分以上2時間未満 (365単位)
	(4) 2時間以上2時間30分未満 (456単位)
	(5) 2時間30分以上3時間未満 (546単位)
	(6) 3時間以上3時間30分未満 (636単位)
口 病院 等に入所 中の障害 者に提供 した場合	(7) 3時間30分以上4時間未満 (730単位)
	(8) 4時間以上8時間未満 (815単位に30分を増すごとに+85単位)
	(9) 8時間以上12時間未満 (1,495単位に30分を増すごとに+85単位)
	(10) 12時間以上16時間未満 (2,170単位に30分を増すごとに+80単位)
	(11) 16時間以上20時間未満 (2,816単位に30分を増すごとに+86単位)
	(12) 20時間以上24時間未満 (3,498単位に30分を増すごとに+80単位)
	(1) 1時間未満 (184単位)
	(2) 1時間以上1時間30分未満 (274単位)
	(3) 1時間30分以上2時間未満 (365単位)
	(4) 2時間以上2時間30分未満 (456単位)
	(5) 2時間30分以上3時間未満 (546単位)
	(6) 3時間以上3時間30分未満 (636単位)

注 支援区 除 責 の 場	注 2人の重度訪問 介護従事者 による場合	注 夜間もしくは 早朝の場合 又は深夜の場 合	注 90日以上利 用減算	注 特定事業所 加算	注 特別地域加 算	注 緊急時対応 加算（月2回 を限度）	注 喀痰吸引等 支援体制加 算
	× 15.／100	× 8.5.／100	× 200.／100	特定事業所 加算（Ⅰ） +20.／100 特定事業所 加算（Ⅱ） +10.／100 特定事業所 加算（Ⅲ） +10.／100	+15.／100	1回につき 100単位を加 算	1人1日当た り100単位を 加算
		夜間もしくは 早朝の場合 +25.／100 深夜の場合 +50.／100	× 80.／100				

① 2人の重度訪問介護従事者による場合（減算）

② 90日以上利用減算（減算）

(※病院等に入院又は入所中の方にサービス提供をした場合)

「居宅介護支援費請求」メニュー→「居宅介護サービス提供（利用者別）」を開きます

[illegible]

① 「同行」 … 「1」を入力し、登録します。

② 「入院」・「90日減」 … それぞれ「1」を入力し、登録します。

<同行援護サービス>

① 盲ろう者向け通訳・介助員により行われる場合（減算）

「ヘルパー登録」画面より設定

基本部分		注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注
		基礎研修修了者等により行われる場合	盲ろう者向け通訳・介助員により行われる場合	2人の同行支援従事者による場合	夜間もしくは早朝の場合又は深夜の場合	盲ろう者に対して盲ろう者向け通訳・介助員が支援を行う場合	障害支援区分3に該当する者の場合	障害支援区分4以上に該当する者の場合	特定事業所	特別地域加算	緊急時対応加算（月2回を限度）	聴覚吸引等支援体制加算
身体介護を伴う場合※	(1) 30分未満	(257単位)										
	(2) 30分以上1時間未満	(406単位)										
	(3) 1時間以上1時間30分未満	(591単位)										
	(4) 1時間30分以上2時間未満	(674単位)										
	(5) 2時間以上2時間30分未満	(758単位)										
	(6) 2時間30分以上3時間未満	(842単位)										
	(7) 3時間以上	(926単位に30分を増すごとに+83単位)										
身体介護を伴わない場合※	(1) 30分未満	(105単位)										
	(2) 30分以上1時間未満	(200単位)										
	(3) 1時間以上1時間30分未満	(279単位)										
	(4) 1時間30分以上	(349単位に30分を増すごとに+70単位)										
平成30年4月以降に支給決定を受けた者に提供した場合	(1) 30分未満	(184単位)										
	(2) 30分以上1時間未満	(291単位)										
	(3) 1時間以上1時間30分未満	(420単位)										
	(4) 1時間30分以上2時間未満	(484単位)										
	(5) 2時間以上2時間30分未満	(547単位)										
	(6) 2時間30分以上3時間未満	(610単位)										
	(7) 3時間以上	(673単位に30分を増すごとに+63単位)										
※ 平成30年3月31日までに支給決定を受けた者の支給決定期間中に提供した場合は、「身体介護を伴う場合」又は「身体介護を伴わない場合」の報酬を算定できる。												
初回加算												
		(1月につき200単位を加算)										

- (1) 「ヘルパー登録」画面 と、
(2) 「利用者登録」画面 より設定

いずれも「利用者登録」画面より設定
❗ 「平成30年4月以降に支給決定を受けた方に提供した場合」のみ対象

② 盲ろう者に対して盲ろう者向け通訳・介助員が支援を行う場合（加算）



「利用者登録」画面の中の契約情報の「開始日」で、自動で切り替わります。
③ 障害支援区分3に該当する方の場合（加算）

④ 障害支援区分4以上に該当する方の場合（加算）



① 盲ろう者向け通訳・介助員により行われる場合

「居宅介護支援費請求」メニュー→「マスター保守」→「ヘルパー登録」を開きます。

PSB介護		30年04月		ヘルパー登録												
コード	ヘルパー名		基礎研修修了	高度研修修了	通訳介助員	資格		電話番号		FAX番号		携帯番号		税区分 甲=0 乙=1	賃金区分	
	フリガナ					資格番号	性別	生年月日	メールアドレス		賃金単価率					
00001	近畿A夫	近畿A夫	1	1	1	0		1男	0-000000				1.000	0	甲	1
00002	大阪B子	大阪B子	0	0	0	0		2女	0-000000				1.000	0	甲	1

① 「通訳」介助員

下記の表に従って、「1」または「0」を入力して下さい。

資格	基礎研修 修了者	通訳 介助員	加減算
1・2級ヘルパー（通訳介助有）	0	1	+25%
1・2級ヘルパー	0	0	加減算なし
基礎研修修了（通訳介助有）	1	1	×70%+25%
基礎研修修了	1	0	×70%
通訳介助員のみ	2	1	×90%

② 盲ろう者に対して盲ろう者向け通訳・介助員が支援を行う場合（加算）

(1) 「ヘルパー登録」の設定の仕方につきましては、上記①と同じ操作になります。

(2) 居宅介護支援費請求」メニュー→「マスター保守」→「利用者登録」を開きます

PSB介護		30年04月	利用者登録									
コード	受給者名 児童氏名											
	フリガナ											
00001	牧方太郎	牧方次郎										
00011	牧野花子	マキノハナコ										

② (2) 「重度者区分」 … 「07」を入力し、登録します。

- ③ 障害支援区分3に該当する者の場合（加算）
- ④ 障害支援区分4以上に該当する者の場合（加算）

「居宅介護支援費請求」メニュー→「マスター保守」→「利用者登録」を開きます。

PSB介護		30年04月	利 用 者 登 録	
コード	受給者名 児 童 氏 名	受給者証番号 000000123 障害程度区分 新 0 旧 0 2 1者番号 0000000123 同一世帯 国 障害区分 3 障害程度区分 新 0 旧 0 2 利用者 地域 生 年 月 日 4 1 0 0 1 0 性別 1 (男=1, 女=2) 特別地域加算 請求先 001 大阪 中央区 上級管理事業所 (1=対象者) 児童請求先 001 大阪 中央区 相談支援事業所 同居番号 00 地域生活請求先 001 大阪 中央区 日中活動事業所 特別給付対象 0 A型減免対象者 1 (1=対象者) 生活介護経過措置 0 (1=対象者) 家 賃 0 重度者区分 07 障害者 7~9=重度者等 同一建物・敷地 1 (同一建物・敷地=1) 就労移行・生活訓練 終了日 000000 計画作成者 0 (初任者研修修了者=1) 地域相談支援対象 地域相談支援対象者 多子軽減対象 第 0 子 地域生活支援 障害区分 0 負担割合 10.0 多子軽減対象 第 0 子 負担上 成 地域生活支援負担上限額 法31条 変更日 変 更 率 変 更 日 開始額 上限額 自治体助成 適用の		
00001	枚方太郎 枚方次郎			
00011	枚方花子 枚方次郎			

① ④「障害程度区分」

こちらに入力された数字によって、自動で算定されます。

<行動援護サービス>

今回は、単位数の変更のみになります。

新しい加減算の追加はございません。

基本部分	注 支援計画シート等が未作成の場合	注 2人の行動援護従事者による場合	注 特定事業所加算	注 特別地域加算	注 緊急時対応加算(月2回を限度)	注 喀痰吸引等支援体制加算
イ 30分未満 (254単位)						
ロ 30分以上1時間未満 (402単位)						
ハ 1時間以上1時間30分未満 (586単位)						
ニ 1時間30分以上2時間未満 (733単位)						
ホ 2時間以上2時間30分未満 (882単位)						
ヘ 2時間30分以上3時間未満 (1,030単位)						
ト 3時間以上3時間30分未満 (1,179単位)						
チ 3時間30分以上4時間未満 (1,327単位)						
リ 4時間以上4時間30分未満 (1,477単位)						
ヌ 4時間30分以上5時間未満 (1,624単位)						
ル 5時間以上5時間30分未満 (1,773単位)						
ヲ 5時間30分以上6時間未満 (1,921単位)						
ワ 6時間以上6時間30分未満 (2,070単位)						
カ 6時間30分以上7時間未満 (2,218単位)						
ヨ 7時間以上7時間30分未満 (2,368単位)						
タ 7時間30分以上 (2,514単位)						
初回加算						

3. 児童発達支援・放課後デイサービス

<児童発達支援サービス>

背景色が薄い緑の項目が、今回追加・変更された箇所になります。

詳細は、次頁にてご案内致します。

② 配置すべき従業者（※）の員数が基準に満たない場合（1日につき）

- （※） 1. 児童発達支援管理責任者を除く場合
2. 児童発達支援管理責任者の場合

👉 「施設登録」画面から設定

③ 自己評価結果等未公表減算

④ 身体拘束廃止未実施減算

👉 「施設登録」画面から設定

① 利用者の数が利用定員を超える場合（減算）

👉 実績の入力後、
自動で算定します。

⑤ 児童指導員等加配加算（Ⅰ）（1日につき）

⑥ 児童指導員等加配加算（Ⅱ）（1日につき）

⑦ 看護職員加配加算（1日につき）

⑧ 共生型サービス体制強化加算

👉 「施設登録」画面から設定


⑨ 新設の区分の設定について

1. 未就学児等支援区分と上記以外
2. 共生型児童発達支援
3. 基準該当児童発達支援

👉 「施設登録」画面から設定

(下記画像では、放課後デイの場合の「63」となっていますが、画面に違いはありません)

施設登録 児童発達支援／放課後デイ

～H30/3		H30/4～	
人員配置体制・指導員加配加算		指導員加配加算Ⅰ	指導員加配加算Ⅱ
11		12 有資格あり 児童指導員	32 有資格あり 児童指導員
12		13 有資格あり 指導員	33 有資格あり 指導員
10		10 有資格あり	30 有資格あり
01		02 有資格なし 児童指導員	22 有資格なし 児童指導員
02		03 有資格なし 指導員	23 有資格なし 指導員
		01 有資格なし 専門職員	21 有資格なし 専門職員
		11 有資格あり 専門職員	31 有資格あり 専門職員

上記のように変更してください。

指導員加配加算Ⅰと指導員加配加算Ⅱの両方の設定をする場合は、次ページを参考にしてください。

※その他職員＝指導員

人員配置区分

0	0 減算なし
1	1 30%減(従業者減)
	2 30%減(管理責任者減)
	3 50%減(従業者減)
	4 50%減(管理責任者減)

看護職員区分

0	なし	新設
1	区分イ	新設
2	区分ロ	新設
3	区分ハ	新設

対象区分(新設) 児童発達支援のみ

拘束減(新設)

評価減(新設)

0=未就学児, 1=未就学児以外
0=なし, 1=あり
0=なし, 1=あり

共生型サービス体制強化加算

0
1
2
3

	設定する値	
区分1の1	指標規定＝〇 該当	サービス提供時間＝〇 3時間以上
区分1の2	指標規定＝〇 該当	サービス提供時間＝1 3時間未満
区分2の1	指標規定＝1 非該当	サービス提供時間＝〇 3時間以上
区分2の2	指標規定＝1 非該当	サービス提供時間＝1 3時間未満

指導員加配加算Ⅰと指導員加配加算Ⅱの両方の設定の場合

有資格	加配加算Ⅰ	加配加算Ⅱ	1桁目 有資格	2桁目 職員区分
有資格 なし	専門職員		0	1
	児童指導員		0	2
	指導員		0	3
	専門職員	児童指導員	0	4
	専門職員	指導員	0	5
	児童指導員	専門職員	0	6
	児童指導員	指導員	0	7
	指導員	専門職員	0	8
	指導員	児童指導員	0	9
有資格 有り	専門職員		1	1
	児童指導員		1	2
	指導員		1	3
	専門職員	児童指導員	1	4
	専門職員	指導員	1	5
	児童指導員	専門職員	1	6
	児童指導員	指導員	1	7
	指導員	専門職員	1	8
	指導員	児童指導員	1	9
有資格 なし	専門職員	専門職員	2	1
	児童指導員	児童指導員	2	2
	指導員	指導員	2	3
	児童指導員	専門職員	2	4
	指導員	専門職員	2	5
	専門職員	児童指導員	2	6
	指導員	児童指導員	2	7
	専門職員	指導員	2	8
	児童指導員	指導員	2	9
有資格 有り	専門職員	専門職員	3	1
	児童指導員	児童指導員	3	2
	指導員	指導員	3	3
	児童指導員	専門職員	3	4
	指導員	専門職員	3	5
	専門職員	児童指導員	3	6
	指導員	児童指導員	3	7
	専門職員	指導員	3	8
	児童指導員	指導員	3	9

例．有資格有り、加配加算Ⅰ＝児童指導員、加配加算Ⅱ＝児童指導員の場合は、
人員配置体制・指導員加配加算に32を設定してください。

短期入所

施 設 登 録				
生活介護(06-共同生活援助) (障害者Ⅱ型単独型) (障害者遷延性福祉) (障害者重心福祉) (第 95-世帯福祉施設 第 96-世帯福祉施設)	変更日	定員	施設区分	利用人員 及び職員
			区分	区分

下の表を参考に、2桁の施設区分を設定してください。

福祉型	11	福祉型(Ⅰ)	障害者・日中併用以外	対応済み
		福祉型(Ⅱ)	障害者・日中併用	対応済み
		福祉型(Ⅲ)	障害児・日中併用以外	対応済み
		福祉型(Ⅳ)	障害児・日中併用	対応済み
福祉強化型	21	福祉強化型(Ⅰ)	障害者・日中併用以外	未対応
		福祉強化型(Ⅱ)	障害者・日中併用	未対応
		福祉強化型(Ⅲ)	障害児・日中併用以外	未対応
		福祉強化型(Ⅳ)	障害児・日中併用	未対応
医療型	31	医療型(Ⅰ)		未対応
		医療型(Ⅱ)		未対応
		医療型(Ⅲ)		未対応
医療特定型	41	医療特定型(Ⅰ)		未対応
		医療特定型(Ⅱ)		未対応
		医療特定型(Ⅲ)		未対応
		医療特定型(Ⅳ)		未対応
		医療特定型(Ⅴ)		未対応
		医療特定型(Ⅵ)		未対応
共生型	51	共生型(Ⅰ)		未対応
		共生型(Ⅱ)		未対応
共生型強化	53	共生型強化(Ⅰ)		未対応
		共生型強化(Ⅱ)		未対応
基準該当	61	基準該当(Ⅰ)		未対応
		基準該当(Ⅱ)		未対応

就労 B/就労移行

日別	利用者確認印		(0=日別, 1=月別)
日別	対象区分		日別 (1=未就)
日別	拘束減算		日別
日別	評価減算		日別
日別	サービス体制強化加算		日別
日別	指標規定		日別 (1=非該当)
日別	サービス提供時間		日別 (1=3時間)
日別	短時間(生活介護)		(1=短時間)
日別	平均工賃(就労B)/定着率(移行)		(1~7)
日別	事業運営安定化保証単位数		

就労 B:平均工賃欄に 1～7 を設定してください。

就労移行:定着率を設定して下さい。

(一) 平均工賃月額が4万5千円以上の場合
(二) 平均工賃月額が3万円以上4万5千円未満の場合
(三) 平均工賃月額が2万5千円以上3万円未満の場合
(四) 平均工賃月額が2万円以上2万5千円未満の場合
(五) 平均工賃月額が1万円以上2万円未満の場合
(六) 平均工賃月額が5千円以上1万円未満の場合
(七) 平均工賃月額が5千円未満の場合

(一) 就職後6月以上定着率が5割以上の場合
(二) 就職後6月以上定着率が4割以上5割未満の場合
(三) 就職後6月以上定着率が3割以上4割未満の場合
(四) 就職後6月以上定着率が2割以上3割未満の場合
(五) 就職後6月以上定着率が1割以上2割未満の場合
(六) 就職後6月以上定着率が0割超1割未満の場合
(七) 就職後6月以上定着率が0の場合

就労移行：定着支援体制加算

(B1=児童発達支援, B3=放課後等デイ, B4=保育所)		
新事業移行指定日	年	月
視覚聴覚言語障害者支援体制加算	0	日
福祉専門職員配置等加算	2	日
人員配置体制・指導員加配加算	00	日
短期入所単独型加算	0	日
重度障害者支援加算	0	日
栄養士配置加算	0	日
就労定着支援体制加算	000	日
就労移行支援体制加算	0	日
就労支援研修修了加算	0	日

1 桁目	2 桁目	3 桁目
イ 6月以上12月未満の就労定着者	ロ 12月以上24月未満の就労定着者	ハ 24月以上36月未満の就労定着者
就移就労定着支援体制加算1 (1)定着率が5分以上1割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算6 (1)定着率が5分以上1割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算11 (1)定着率が5分以上1割5分未満の場合
就移就労定着支援体制加算2 (2)定着率が1割5分以上2割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算7 (2)定着率が1割5分以上2割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算12 (2)定着率が1割5分以上2割5分未満の場合
就移就労定着支援体制加算3 (3)定着率が2割5分以上3割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算8 (3)定着率が2割5分以上3割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算13 (3)定着率が2割5分以上3割5分未満の場合
就移就労定着支援体制加算4 (4)定着率が3割5分以上4割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算9 (4)定着率が3割5分以上4割5分未満の場合	就移就労定着支援体制加算14 (4)定着率が3割5分以上4割5分未満の場合
就移就労定着支援体制加算5 (5)定着率が4割5分以上の場合	就移就労定着支援体制加算10 (5)定着率が4割5分以上の場合	就移就労定着支援体制加算15 (5)定着率が4割5分以上の場合

介護保険

(1) 地域区分確認

[マスター保守メニュー]→[基本事項登録]

29年04月		基本事項登録	
サービス識別	0 (0=指定, 1=基準該当, 2=地域密着型)	サービス種類	訪問介護
介護予防・日常生活支援総合事業区分	0 (0=みなし, 1=独自)	加算減算項目	特定事業所
地域区分	3 (1~8)		サービス提供体制
ヘルパー時間計算	最低時間 0分 最低時間 0分未満切捨て 端数処理 0分以上切上げ 端数時間 0分 端数時間 0分未満切捨て		訪問入浴
			サービス提供体制
			訪問看護
			施設区分
			サービス提供体制
			訪問リハ
			施設区分
			サービス提供体制

地域区分を確認し、登録してください。

地域区分がわからない場合は、市役所にお尋ねになるか、こちらのページから一覧表をダウンロードしてください。(http://psbjp.com/download/chiiki_kubun.zip)

(2) [マスター保守メニュー]・[請求先登録]

29年04月		請求先登録	
請求先コード			
保険者番号			
市町村名			
事業者番号			
総合事業事業者番号(生活支援型)			
総合事業事業者番号(支え合い型)			
所在地			
電話番号			
名称			
代表者			
総合事業地域区分	3 (1~8)		
ヘルパー時間集計区分	0		
介護職員処遇改善	3		

総合事業地域区分を確認してください。

基本的には、自事業所の地域区分ですが、市町村によっては、市町村の地域区分になる場合があります。(どの区分を設定するのは、市役所に確認してください。)

(3) 平成30年4月以降のデータを入力している場合は、入力作業の更新が必要です。

[在宅介護サービス基本計画 作成]を開く

29年04月		在宅介護サービス基本計画 作成	
利用 者 00001			
被保険者名 介護 太郎		介護度 要支援1 支給限度基準 5,003	
被保険者番号 000000000000		保険者番号 00000000 保険者名 介護市	
No.	1	2	3
サービス	61 介護予防訪問介護	61 介護予防訪問介護	
提供時間	0.00 ~ 0.00 身体 生活	13.00 ~ 13.59 身体 生活	~ 身体 生活
加算減算	12週2回		
提供事業所	2772601957 ヘルパーステーション	2772601957 ヘルパーステーション	
サービスコード	611211 予防訪問介護Ⅱ	999999	
単位	2335 9分単位区分	0 9分単位区分	
日	2335 9分単位区分		
月	2335 9分単位区分		
火	2335 9分単位区分		
水	2335 9分単位区分		
木	2335 9分単位区分		
金	2335 9分単位区分		
土	2335 9分単位区分		
週単位数			
注: (区分 1=あり, 0=なし) (9分単位区分 0=通常, 1=9分単位)			
週当り合計単位数			
登録	削除	取消	給与計算 処理システム 処理月 終了

① 入力済みの利用者のデータを開く

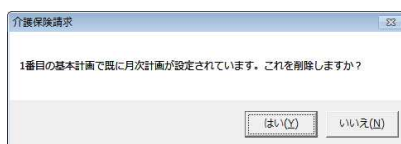
② 入力している部分を[Enter]キーで確定させる。

数回押して、最期に[登録]の欄にカーソルが動くまで[Enter]キーを押します。

最期に「登録」を行います。

サービスコードが新しいものになります。

③ 登録の時に、下記のような警告が出た場合は、「はい」を押して削除し、再度月次計画を作成し直します。



① ～③を利用者毎に行います。